

永久保存版 名曲かえ歌大特集

大学オケなどで、人知れず歌い継がれてきた、または1人で喜んでた数々の名曲のかえ歌。今まであまり表に出ることがなかったこれらの作品を、ここに大特集してみた。

ドヴォルザーク《新世界》3楽章

64 Flg.1 Fl.1
P まだよ まだよ まだよ いいよ たけや さおだけ

●3楽章の中間部、あの、お爺さんか山へ芝刈りに行きそうな部分。あるところに、何度やっても1小節前で#をつけてメイジャーにしてしまうファゴット吹きかいた……。

13 Fl. Ob.
P つれてっ ちゃった どっちへ にげた

●同じく新世界の3楽章。これを知ると、レコードを聞いても絶対こう聞こえてしまって困る。メンデルスゾーンとのvn協奏曲を聞いて「ヨード卵・光」を思い出してしまう人も、そういった被害者の1人だろう。

シューベルト《未完成》2楽章

84 Ob.
やだやだってば いじやいじやないか

●大学オケなどで、このリズムをそれらしく聞かせるには、この替え歌が意外に役立つことを関係各位はご存知だろうか？

チャイコフスキー《悲愴》1楽章

89 Vn.1 Andante
うみは ひろいなおーさい な

●これはかなり苦しい作品だが、「海は」ときたら「広いな」といきたいのは人情。これに類するもので、運命の終楽章「カモメーっ!の水兵さん」というのがある。

チャイコフスキー《悲愴》4楽章

1 Vn1+2 Adagio lamentoso
どうしてなのよ なぜなのかしら だーめね

●4楽章冒頭。いよいよここからか悲愴本番、演歌調で迫っているが、このあとの歌詞は「ためね、バカな女ね」……という具合にいきそうで申し訳ない。

ベートーヴェン《第9》4楽章

851 木管 Prestissimo
えーらよっちゃん えーらよっちゃん えーらよっちゃん えーらよっちゃん

●ワーッ!これは本当はタブーなんです。悪気はないんです。ベートーヴェン先生ごめんなさい。

ブルックナー《交響曲第9番》3楽章

17 Trp. ADAGIO
えー きんぎょ えー きんぎょ PP きんぎょ きんぎょ

●これまたブルックナー先生には何とも申しわけない。全国のブル教信者の方々、お許しを。

ロッシーニ《セビリアの理髪師》序曲

25 Allegro vivace Vn.1, Picc Vn.2
やめてくれ めてくれ

●「やめてくれ」の曲を最初に知った人は多いはず。「めてくれ」というのがミソ。

バルトーク《オケコン》2楽章

123 Trp. 1, 2 S.D.
きみがーよーはーちよにやちよに

●2楽章《対の遊び》の中間部。あの、相撲のフレ太鼓みたいので始まるやつ。どうも怒られそうなのが多いが、この所は荘重な金管のコラールだから許してくれるだろう。

5楽章

265 Vn.2
ねこにゃんにゃんにゃんにゃんにゃんにゃんにゃんにゃんにゃんにゃん

●同じくオケコンの5楽章。ヨーイドンで始まる弦楽器の無窮動の生き残りゲームが一段落すると出てくる旋律。これはどう聞いても、こうとしか聞こえない。

ブラームス《交響曲第2番》4楽章

417 Hr. Trp. Hr. 木管
ときはせんごくときはせんごく

●このアニメの主題歌を知っている世代もずいぶんトシをくってしまった。

ベートーヴェン《コリオラン》序曲

1 Vn.
クーー ワン! ケー ワン!

●これは冒頭。昔々、コリオランの城を攻めていた軍隊に猛然とダックスフントが吠えたてた、という話はウソ。

シューマン《交響曲第4番》4楽章

1 Vn.
じゃんけんぽん あっちむいてほい

●3楽章からアタッカで続く4楽章の冒頭。この譜面にはないが、ジャンケンポンの後にチェロ、ベースの「それからどうした」という合いの手が入っている。

ブルックナー《交響曲第5番》4楽章

Cl.1, Trp.3 (sempre fff)
お お め い じ

●第4楽章の最後の最後。白音符攻めに遇った金管と、パート譜まる1ページ全部ffきざみ攻めに遇った弦楽器が矢折れ刀尽きてたどり着く所。某大学オケが全パートの中、この2つの楽器のみがこの旋律を吹き得るのを発見して喜んだとの事。これに類するものでシューベルトのグレート冒頭が「紺碧の空」というのは有名。

チャイコフスキー《交響曲第4番》3楽章

Trp. Trb. Fl.
かめだのあられは

●あのピツィカートだけの弦楽器で始まる楽章。最初から予告もなしに「亀田のあられ」の主題が現れるが、上の譜面の場所の方がよりそれらしく聞こえる。「亀田のあられ」が出てくる曲は多く、例えばベートーヴェンの8番の4楽章には至る所に散らばっているし、弦楽四重奏曲にもある。

かえ歌大募集!
 そういえばこんな歌があった。あの歌は本当はこういう歌詞なのだが、傑作を募集し、の読者カードか、封書でハイペースまでお送り下さい。
 曲の箇所がわかりにくい場合は簡譜と楽譜を添えて下さい。作曲者名、どの曲のどこらへんかを明記の上お願いします。